



国際ロータリー第2610地区 南砺ロータリークラブ  
クラブ会報

なんと

NO. 2087



URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail [office@nanto-rc.jp](mailto:office@nanto-rc.jp)

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/金沢信用金庫福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影  
写真同好会  
南部  
勉会員



合掌集落の稲架干し(白川村にて)

第2147回例会 平成23年10月11日(火)曇

◆点鐘 12:30 司会 税光信作SAA

◆ソング「奉仕の理想」

◆会長の時間 松井洋司会長

先週10/4(火)、秋晴れの「つくばね自然公園」での例会は、実に素晴らしい環境のなか、昼食も季節感があり、本当においしく、又西川さんの卓話もナチュラルリストならではの興味深い内容でした。又環境保護研修としてブナの源生林への散策も行なわれ、その自然の素晴らしさ、貴重さを体感できた良い企画でした。高田社会奉仕委員長、本当に有難う御座居ました。

さて今月は「職業奉仕月間」となっています。ロータリー活動の根幹をなす、重要な部門と位置づけられています。

ロータリーの綱領にも示されていますが、職業奉仕の目的は、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深め、いろんな職業に携わる中で、常に「奉仕の理念」を生かしていくことが肝要であると考えられます。モットーとしての「最もよく奉仕する者。最も多く報いられる」や「思いやりの心をもって他人のために尽すこと」職業人としてのロータリアンの心構えを示した「四つのテスト」を日常の行動の倫理基準として、身につくよう努力をしたいものです。

◆(ノミニー)「次々期会長指名委員会」構成について

クラブ細則、第1条、第1節、1項により、年次総会の2ヶ月前である本日、次々年度会長指名委員会を構成するべく機会となっています。細則にしたがい、構成を発表させていただきます。パスト会長 谷村信之君、南部勉君、荒井進君、高野実君、エレクト 中田修君、会長 松井洋司 オブサーバー 吉田勉幹事

◆理事会報告

- ①11月度例会変更について(プログラム委員会)
- ②後藤会員退会願承認
- ③10/30 地区大会の予定表を参加会員にFAX致します。

◆出席報告 古瀬喜八郎委員長

会員数	10月11日出席率	9月27日の修正
51	78.43% (欠11)	92.15% (欠4メーク4)

メークアップ: 荒井進君、岩木貴之君、古瀬喜八郎君、松本君

◆幹事報告 吉田 勉幹事

- ①ガバナー月信10月号の拝受。
- ②砺波RC、高岡西RCより例会変更の案内。
- ③次週10/18はどぶろく祭見学のため、例会場での例会は12時から、食事は11:30より。
- ④会長ノミニー指名委員会 6:30みや川

♥結婚記念日 1日岡部一輝、澤田喜朗、2日安谷行雄、4日木勢博文、10日古瀬喜八郎、桶谷篤生、14日上坂武喜、24日丹羽武、26日石崎博之、30日山田英敏

◆委員会報告

- ◇雑誌広報 岡部一輝委員長  
「ロータリーの友」10月号の紹介 職業奉仕を考える
- ◇親睦活動 木村伊徳委員長  
白川どぶろく祭について。当日は36名の参加。福光駅前12:45分発 城端経由です。メークOKです。
- ◇ゴルフ同好会 岩木貴之会員  
ゴルフこんぺ 11/11(金) 午前10~11時S 場所ゴールドウイン 奥村プロの指導も受けられます。

◆ニコニコBOX 丹羽 武委員長

- 松井君 先週の「つくばね自然公園」の例会、秋晴れの下実に気持ちよく、自然を満喫しました。高田さん(社会奉仕委員長)ありがとう御座居ました。
- 澤田君 結婚記念、有難うございます。
- 安谷君 結婚記念日の品、昨年死んだ女房の霊前に。
- 木勢君 職業奉仕とは何か?を考え続けた一週間でした。
- 松本敏君 秋風のさわやかな日が続きますね。
- 河合君 10月16日午後7時から別院で「落語会」を開催します。関心のある方は聞かれては如何ですか。
- 税光君 稲刈も終りいっぷくの秋です。先週は気持ちの良い例会で松井会長より写真を戴き有難うございます。
- 木本君 高田君先週はありがとう。
- 米田君 9日の日曜日、民謡の祭典を行いました。沢山のお客さんが来られ、盛大に終る事が出来ました。
- 岡部君 結婚祝い有難う。2週間休みましたが、初めて海外のメークアップカードをもらって来ました。
- 上坂君 結婚祝有難う御座居ます。
- 山田英君 結婚祝いありがとうございます。一年で一番過しやすいこの時期添乗で大変です。
- 石崎君 結婚祝ありがとう。多分51~52回目と思います。
- 古瀬君 結婚祝い有難うございました。
- 丹羽君 先週のつくばね森林公園では沢山のニコニコBOX有難うございました。結婚祝い有難うございます。よく30年もったなと感心しています…。

本日のプログラム 10月18日(火) 第2148回

12時点鐘一例会後 白川どぶろく祭家族会 福光駅前12:45  
城端駅前13:00 親睦活動委員長 木村伊徳君担当

次回の予定 10月25日(火) 第2149回  
卓話

船藤幸生会員担当

卓話

職業奉仕月間にちなんで

木勢博文社会奉仕委員長



職業奉仕…職業というものは、私達が生きて行くための所得を得るための手段あって、これは自分のためのもの。一方、奉仕というものは、世のため人のためのもの、即ち、自分以外の人のためのもの。…自己矛盾の概念。

職業を奉仕と考えるには一体いかなる考え方が必要なのか。

ロータリークラブは良質な職業人の倫理運動(ロータリアンの心の開発)であるから 職業倫理(いくつかの原則)の実践をすることが結果として奉仕(共存共栄)になる。

(実業家)…商人として「為すべき事、為すべからざる事」を誓い合う職業の倫理は、(専門職業人)…人を救うことを職業の第一義とする中世聖職者の倫理と同じものであった。

この(専門職業人)の倫理が、ロータリーの職業奉仕における職業倫理と同じもの。

尊敬と信頼そして信用があるからこそ実業家は、長期的に安定した利潤を着々と獲得する強靱な体質の企業を作り上げることができる。

職業を取り巻く全ての関係(取引関係・同業関係・下請関係・企業内管理関係)に愛を込める

取引関係 「誇大広告禁止の原則」 売る前の信用  
「適正価額遵守の原則」 売る時の信用

「アフターサービスの原則」 売った後の信用  
同業関係 「ノウ・ハウの公開」(例)四つのテスト…職業倫理 共存共栄  
「倫理の提唱」(例)同業組合の結成運動と商工会議所育成運動  
下請関係 「利益の適正分配の原則」 契約は、法の世界で。ロータリーは、倫理の世界。  
「賄賂禁止の原則」 賄賂の横行しない健全な取引社会・公正な自由競争社会の実現

企業内管理関係

「経理の公開」 従業員に企業の役割を分担しているとの意識を育てるため  
「公租公課」 税金は誇りを持って納める。脱税は名誉に傷がつく。  
「適正賃金論」 ベースアップは実質賃金の目減りだけは、最低限補ってやる  
「利益の適正分配」 利益を還元 顧客にも  
「従業員の自主管理権の確立」 常日頃の従業員との人間関係 (労働組合)  
良質な労働を受け取るべし、恨みのある労働を受け取るべからず。

「Human relation」

法律論では、労働の量は規制することはできて、労働の質まで規制する事はできない

ロータリアンの職業宣言 (Declaration for Rotarians in Businesses and Professions)

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私には以下のごとく行動することが求められている。

- 1) 職業は奉仕の一つの機会であると考えること。
- 2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道德基準に対し、名実ともに忠実であること。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理基準を推進するために全力を尽くすこと。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係を持つすべての人々に対し、公正であること。
- 5) 社会に役立つすべての仕事に対し、それに伴う名誉を認め、敬意を表すること。
- 6) 自己の職業上の才能を捧げて、青少年に機会を開き、他者の特別なニーズに応え、地域社会の生活の質を高めること。
- 7) 広告に際して、また自己の事業または専門職務について人々に伝える際には、正直を貫くこと。
- 8) 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めたり、与えたりしないこと。

職場で高い倫理基準を推進するために

事業や専門職務のリーダーとして、また、あらゆる職業において尊敬される者としての立場を生かし、従業員、同僚、地域社会全体に模範を示すことで、高い倫理基準を推進することができます。仕事に関連したあらゆる種類の交流は、倫理的行動を促進する機会となります。ここで、ロータリアンが日々の職務において実践できる具体的な方法を挙げてみましょう。

- .. 雇用、研修、業務評価において、誠意、責任、公平さ、他者の尊重について話し合い、その重要性を強調する。
- .. 職場では、仕事またはそれ以外における模範的な行動を称え、奨励する。
- .. 顧客、業者、仕事関係者と接する際には、高い倫理基準を重んじていることを伝え、これを身をもって実践する。

(今回の会報担当 永井則平)